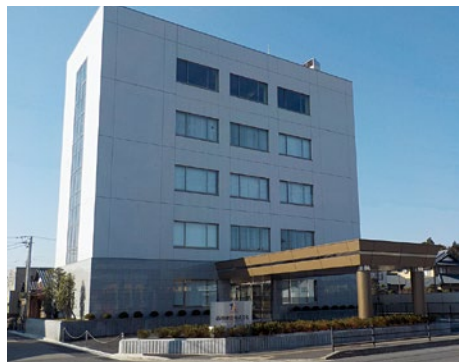




各工事現場を環境パトロールする様子。



1つのテーマについて話し合うランチ会の様子。



チームの意見を採用して導入したメッシュシート。現場内の明るさや、強風時の足場倒壊などのリスク対策になる。

チームはこれまで工事現場や作業所での環境パトロールや現場担当者のストレスチェック、メンタルヘルス研修や禁煙支援研修などを実施。「身の周りの整理整頓や身だしなみがきつたりできない」と、仕事もきつちりできない「という西田社長の考えに、現場事務所の清掃状況や作業着について、チェックするようになりました。こうした働きやすい環境への改善は、採用面でも好影響

『ふくいグッドジョブ女性表彰』の受賞後は、新聞など各種メディアでの紹介も増え、チームはもちろん西田建設の知名度がアップしたと感じている3人。今後は、「新入社員との早期離職がないよう、現場の上司のコーチングやリダーシップ研修会を開きたい」、「学校に直接行って、担当者の先生から学生へ採用情報がいっしょに渡りやすいようにしたい」、「いろんな選択肢の中から、建築に少しでも興味のある学生を選んでもらえる会社になりたい」など、それぞれ笑顔で抱負を語ってくれました。

う女性部会が発足。3年前に、西田社長の発案で、各部署から女性1人が前に出て快適な職場環境づくりや社員の健康管理を一層推進する『環境推進広報チーム』が結成されました。

活動は就業時間内が基本で、3人は仕事と並行しながら、それぞれ気づいたことを専用のエクセルファイルに記入し、クラウドで情報を共有。西田社長も参加する月1回の定例会議で、環境・広報・リクルートなど多岐にわたる内容を話し合っています。

3人の活躍の背景には、「アットホームで仲が良い当社のカラーがあるなと感じます」と語る本多さん。「社員全員でのレクリエーションなど、仕事以外で親睦を深める機会も多く、仕事でも話しやすい環境があります」と松羅さん、加納さんも「女性の意見も同等に聞いてもらえ、男女関係なくいろんなことに挑戦させてくれます」と続けます。

CASE 4

女性の視点を活かした活動を、採用面での強化につなげる。

西田建設株式会社

総合建設業を営む西田建設株式会社は、2017(平成29)年から女性の視点を活かした『環境推進広報チーム』を立ち上げ、働きやすい職場環境づくりと採用活動強化を図っています。2018(平成30)年には、企業内で優れた成果を上げた女性グループとして『ふくいグッドジョブ女性表彰』を受賞。メンバーの加納利唯さん、本多かおりさん、松羅美幸さんに発足の経緯と現在の活動を伺いました。



加納利唯氏



本多かおり氏



松羅美幸氏



西田建設株式会社

<https://nishida-kensetsu.net/index.html>

所在地: 福井市大宮2-26-35
代表者: 西田 康蔵氏
事業内容: 総合建設業
TEL 0776-26-3609

「建設業というのでもあると思うのですが、活動前は企業説明会などの会場で学生はいりませんが、当社のブースは閑散として学生が立ち寄りづらい印象がありました」と語る加納さん。ブースのレイアウトも「賑やかにされているところがあるなかで、ぼつんと淋しいブースでした」と本多さん。松羅さんは「実は、それまで総務部では求人票の登録

ランチ会からスタート仕事と並行して活動を」と語る加納さん。10年前に総務部以外で初の女性社員として新卒で採用され、工事現場での経験を経て、現在は工事部で積算業務を担当

しています。「ちょうど私が積算課に配属された頃、社会的に女性活躍の気運が高まっていた、西田社長の方から建設業で女性がもっと働けるよう何かできることはないかと声をかけられました。最初は1人でやっていたのですが、松羅さんや本多さんに手伝ってもらううちに3人で動くことが多くなりました」と振り返ります。

女性社員の活動を通しイメージアップに貢献

『環境推進広報チーム』は、工事部の加納さん、営業部の本多さん、総務部の松羅さんという、部門をまたいだ3人の女性社員で構成されています。「働きやすい職場環境づくり」と「見える・魅せる現場改革」を目指し、年間目標を立てて職場環境の改善に向けた提案を実施。顧客や施工現場近隣住民の信頼向上につなげ、建設業のイメージアップに貢献しています。また、そうした女性社員の活躍を、企業説明会や学生向け講演会、SNSでの動画配信などで紹介し、職場見学会や採用試験への参加数増加につなげています。

録をするぐらいで採用活動への関心は薄く、活動に参加するようになって、部署によって採用面での危機感に差があることを実感しました」と振り返ります。チームでの活動が本格化するに伴い、「建設業のブースに女性がいるのは同業他社にはなく、女性の方が話しやすい雰囲気があるのか女子学生も訪ねてくれるようになりました」と手応えを感じています。



説明会には女子学生が話を聞きにくる。